

総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。

しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて「総代会制度」を採用しております。

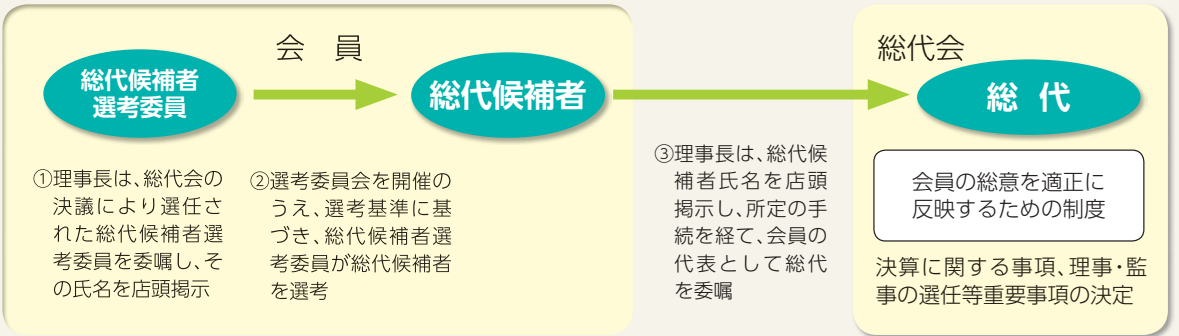
この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランス等に配慮し、選任区域ごとに総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。

さらに、当金庫では、総代会に限定することなく、利用者満足度調査や総代懇談会を実施するなど日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

総代とその選任方法

総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。



(1) 総代の任期・定数

- 総代の任期は3年です。
 - 総代の定数は、定款では90人以上190人以内と規定していますが、実際は総代選任規程に100名と定められています。また、選任区域ごとの総代数は、当該区域の会員数に応じて配分されています。
- なお、平成31年3月末現在の総代数は99人で、会員数は25,910人です。

(2) 総代の選任方法

- 総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。
- そこで総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続を経て選任されます。
- ①総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
 - ②選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
 - ③上記②により選考された総代候補者を会員が信任する（異議があれば申し立てる）。

選任区別会員数と総代数 (人)

選任区	会員数			総代数
	法人	個人	合計	
1区	637	6,095	6,732	25
2区	280	3,270	3,550	14
3区	159	2,383	2,542	10
4区	252	2,815	3,067	12
5区	312	4,355	4,667	19
6区	299	3,750	4,049	15
7区	245	1,058	1,303	4
合計	2,184	23,726	25,910	99

年齢別総代数 (人)

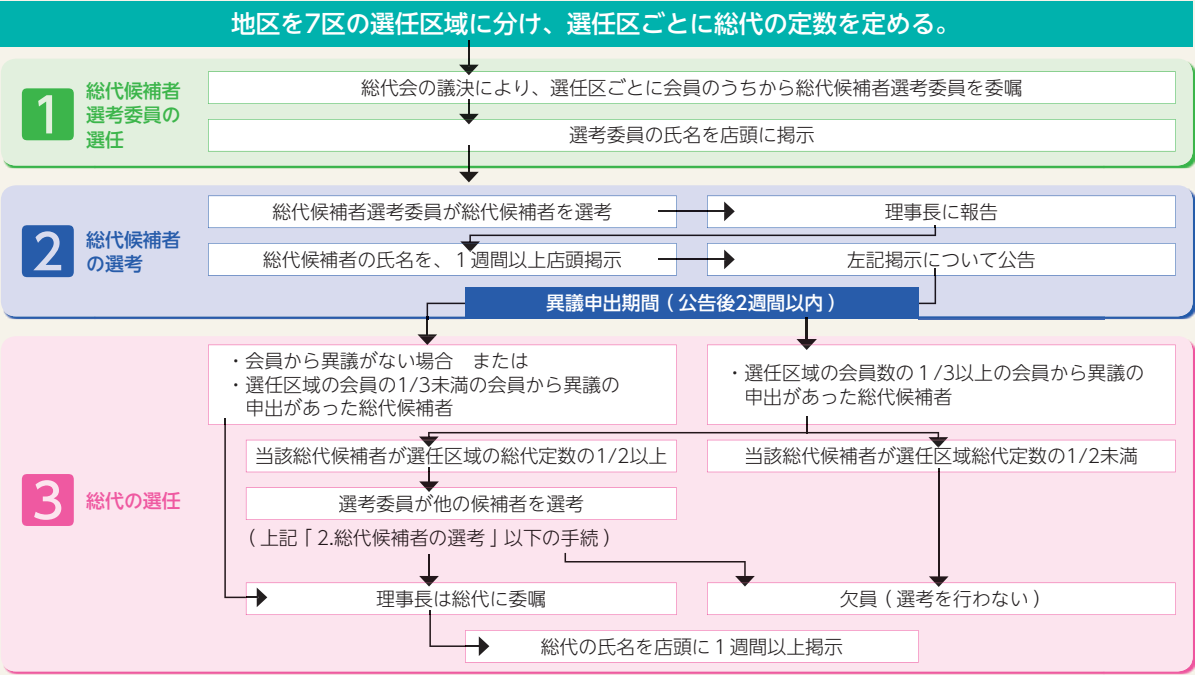
年齢	総代数
30歳未満	0
30～39歳	0
40～49歳	21
50～59歳	37
60～69歳	37
70歳以上	4
合計	99

(平成31年3月末現在)

総代候補者選考基準

- ①資格要件
- ・但馬信用金庫の会員である者
 - ・就任時点で満70歳を超えない者
- ②適格要件
- ・総代として相応しい見識を有している者
 - ・良識をもって正しい判断ができる者
 - ・一般会員や預金者等からの信望が厚く、総代として責任感の強い者
 - ・人格、識見に秀れ、当金庫の発展に寄与できる者
 - ・金庫の理念、使命をよく理解し、金庫との正常な取引関係を有する者

総代が選任されるまでの手続きについて



第71回通常総代会の決議事項について

令和元年6月17日開催の第71回通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案のとおり承認されました。

- ①報告事項 第70期（平成30年度）業務報告、貸借対照表、及び損益計算書の報告の件
- ②決議事項 第1号議案 剰余金処分案の承認の件
第2号議案 定款の変更の承認の件
第3号議案 会員の法定脱退（除名）の承認の件

総代の氏名等

(任期 平成28年11月14日～令和元年11月13日)
(50音順、敬称略)

選任区	地 区	総代数	氏 名									
第1区	兵庫県豊岡市(除 旧豊岡市港地区、豊岡市日高町・城崎町・竹野町・出石町・但東町)・京都府京丹後市	25名	生駒 敬一⑥	井戸 督④	浮田 昌宏④	卯野 隆也⑥	遠藤玄一郎④	岡本 慎二①				
			小倉 努②	長田 通明④	小田 忠之①	榎本 博光⑧	衣川 英生⑦	木和田智成⑤				
			小西 晴久①	斉藤 彰⑤	鈴木 政宏②	竹中 宗明②	津山 貴義⑤	豊嶋 肇④				
			箱石 孝史④	服部 清隆③	早川 薫②	平野 慎二①	平林 卓也①	由利昇三郎④				
			吉田宗一郎⑥									
第2区	兵庫県豊岡市日高町・城崎町(含 旧豊岡市港地区)・竹野町	14名	飯田 高治②	太田 義人①	大田垣修二①	垣谷 託司④	北見 龍彦②	柴田 誠②				
			新免 勝④	田岡 茂⑦	田中 律也①	谷本 貴②	西松 伸二②	樋口 雅基③				
			福田 吉充⑥	與田 久治④								
第3区	兵庫県豊岡市出石町・但東町	10名	榮木 健二②	川嶋 実⑤	齊藤 文昭⑧	立花 正敬③	田中藤一郎③	谷垣洋一郎①				
			中村 博信①	西垣 源正⑧	福田 嗣久⑥	升田 勝義③						
第4区	兵庫県美方郡(新温泉町、香美町)	12名	朝倉 富征③	阿瀬 偉之④	石井 康裕②	岩田 隆②	株本 高志③	藏野 恵三①				
			小林 忠則④	田村 昌士①	中井 功②	橋本 勝由⑤	丸上 宗慈②	安田 優二④				
第5区	兵庫県養父市	19名	太田垣好孝③	岡 清勝②	片岡 篤宏⑥	角野 昭男①	川口 秀昭②	日下部昇吾⑧				
			才木健三郎④	正垣 雅浩①	谷 孝之輔①	田村 敏胤④	中尾 新④	中島 良顕⑥				
			中野 雅人④	西村 正司②	平山 敏明②	福田 和起⑥	藤田 達雄⑥	村上 進一②				
			八木 敏之③									
第6区	兵庫県朝来市・京都府福知山市	15名	今石 博行①	江草 長史④	笠谷 治⑥	北村 篤②	衣川 浩二④	小林 忠男①				
			下村 和彦③	富田 秀幸①	豊田 活廣③	永田 義典②	藤井 啓⑦	藤岡 良彦③				
			藤原 新吾⑥	細見 英作⑤	細見 守⑥							
第7区	兵庫県姫路市(但し、旧姫路市、旧神崎郡香寺町、旧飾磨郡夢前町に限る)・神崎郡・高砂市・加古川市・揖保郡太子町	4名	井上 賢治①	片山 仁②	永濱 恵悟②	藤岡 保⑤						
			合 計									
		99名										

※氏名の後の数字は総代への就任回数（平成31年3月31日現在）

総代の属性別構成比

職業別	法人代表者80%、個人事業主19%
業種別	卸・小売業24%、建設業15%、サービス業15%、製造業17%、個人事業主16%、その他12%

※業種別の構成比は、法人・法人代表者、個人事業主に限る。